

指導者育成委員会の古賀委員は今回のJABBA公認コーチ養成講習会の全日程に参加して業務を手伝っていただきました。講習が終わって全体の感想を傍観・所感・雑感という見地から投稿していただきました。

平成20年度JABBA公認コーチ養成講習会

指導者育成専門委員会 古賀敏勝

はじめに

標記の講習会は6月10日、本ブログNo.24でご案内いたしました開催要項に基づき実施され、最終日の資格認定試験をもって終了いたしました。

私は「自分に少しでもお手伝いできることがあるならば」という真面目な思いと「講習を覗き見しながらタダで勉強をし、頭のリフレッシュができれば」と欲深い思いで全日程に参加いたしました。

その結果、「タダで勉強をさせてやったのだから」という弱みを握られ講習会の全容を纏めるよう命じられました。しかし、一度錆付いてしまった記憶力はどうすることも出来ません。せめて次年度受講希望の方々の参考になれば・・・と思い紙面を埋めさせていただきます。

○ 開催月日・講習内容・講師ならびに担当者（敬称略）

| | | |
|------|----------------------|-------|
| 7月5日 | ・受付ならびに開講式 | 須戸・古賀 |
| | ・講義 バスケットボール概論 | 幸丸 |
| | ・講義 バスケットボールのルールと審判法 | 加藤 |

| | | |
|-------|-------------------------|-------|
| 7月6日 | ・講義 ゲームにおけるコーチング | 幸丸 |
| | ・講義 トレーニング概論 | 渡辺 |
| | ・講義 コンディショニング理論 | 渡辺 |
| 7月26日 | ・実技指導 ファストブレイク | 幸丸 |
| 7月27日 | ・実技指導 ファンダメンタル | 幸丸 |
| | ・実技指導 チームオフense | 幸丸 |
| 8月9日 | ・実技指導 1対1のオフenseとディフェンス | 上島 |
| | ・講義 トレーニング&コンディショニング | 医科学委員 |
| 8月10日 | ・実技指導 コンビネーションプレー | 三上 |
| 8月30日 | ・実技指導 チームディフェンス | 倉島 |
| | ・実技指導 個人技術の指導法&練習法 | 前野 |
| 8月31日 | ・実技指導 チームプレーの指導法&練習法 | 前野 |
| | ・養成講習認定試験 ・閉講式 | 亀田・須戸 |

○ 講座受講者分類・総計46名)

(1) 所属グループ別参加者数

- ・ミニバスケットボール～8名
- ・ジュニア連盟～21名
- ・高等学校～8名
- ・大学関係～1名
- ・クラブ関係～3名
- ・教員連盟～1名
- ・一般～1名
- ・不明～3名

(2) 居住地域別参加者数

- ・札幌市～19名
- ・苫小牧市(含・鶴川1)～7名
- ・北見市～4名
- ・江別市～4名
- ・留萌市～3名
- ・帯広市(含・音更1)～2名
- ・釧路市・網走市・深川市・小樽市・滝川市・北広島市～各1名

・江差町～1名

○ 開設養成講座～傍観・所管・雑感

i) 講座初日が洞爺湖サミット開催日。札幌の街中は右翼の街宣車と道警の警備車両で溢れている。各所で交通規制が敷かれている中、全道各地より集まりし精鋭46名。

ii) 開講式直前の風景。受付時の緊張感もどこへ、水分補給する者、コンビニ弁当に舌づつみを打つもの。やがて仲間の輪ができ、「おい、JABBA公認コーチの資格をもらったら、日本リーグをタダで見られるんだってナ!」・・・いと麗しき光景かな!

iii) 今回の講座内容が、「バスケットボール教本」(初版2002年4・1、第11刷発行2007一財団法人日本バスケットボール協会・大修館書店)に準じていることは、受講生にとって、予習・復習するために大変好都合だったと思います。

iv) 次年度も本年同様の内容で講座を組むのであれば、開催要項の中に「教本を購入して事前の予習を奨励します」の一項を付加してはいかがでしょうか。私は今回、この教本を始めて手にしました。自分に事前の十分な予習があったならば、もっと楽しくもっと有意義に受講できたのではないか、講師先生のバスケ哲学にもふれることができたのでは」と自分の不勉強を恥じております。

v) 今回受講された皆さんはお仕事に学業に、そしてバスケの指導に自らの練

習に超過密な日々をお過ごしのことと思います。7・8月の(土日)×4=8(40時間)はさぞきつかったことでしょう。みなさまのプログレッシブな行動に心から敬意とご期待の意を表します。(※「仕事は忙しい人に頼め」ということわざを思い浮かべました)

vi) 余談になりますが、「あなたは何のために、誰のために資格取得を思いつきましたか？」

「これからの時代は資格がなければベンチに入れないから」、「最近の傾向として資格がないと軽薄に見られるから」、「バスケ後進国日本を立て直したい」～どれも正解でしょう。何はともあれ「教え子がワクワク・ドキドキするような指導をしたいのです！」が原点であって欲しいと思います。

vii) 「あなたは資格取得試験に合格しました。今はどんな心境ですか？」

これまで何度も聞かされました。「卒業は終りでなく、新たな出発である」と。合格は卒業同様、終りではなく、新たなスタートライン立ったのです。「もういいや」ではありません。時あたかも「バスケットボール後進国—日本」の首にやっと鈴が懸かかりつつあるのです。合格者の皆さん、バスケと共に豊かな人生を。

HBA (北海道バスケットボール協会) 指導者育成専門委員会